

クイックフィックス® Quickfix

カテーテル固定補助テープ
Catheter Fixation Assisted Tape

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎ 0120-770-175

(土・日・祝日を除く 午前9:00~午後5:30)

www.alcare.co.jp

はじめに

〈クイックフィックス〉は、カテーテルのライン部固定補助(挿入部固定以外)を目的として設計された加工済みテープです。皮膚貼付部とカテーテル貼付部が一体化した形状をしており、粘着部にはアクリル系粘着剤を使用しております。安全にお使いいただくために上記用途以外には使用せず、この取扱説明書に従いご使用ください。商品についてご不明な点は当社お客様相談室までご連絡ください。

使用上のご注意

医療従事者の方は、すべての注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してご使用ください。また、自宅などで自ら使用する患者に対し、適正使用のための説明、指導を行ってください。

自宅などで使用される患者の方は、必ず医療従事者の指示・指導のもとにご使用ください。ご使用の際は、特に「一般的な注意」に記載した注意事項をよく理解してください。

*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。



警告 人身事故につながるおそれのある注意事項

- 本品をカテーテルの挿入部位固定材料(縫合糸やその他の縫合材、被覆材など)の代わりにはご使用にならないでください。カテーテル、チューブの抜けにつながるおそれがあります。
- 日常動作や介護の際の体位交換などによりカテーテルに強い負荷がかかった場合、本品の剥がれおよびカテーテルが抜ける危険があります。カテーテルに負荷がかからないように注意してください。
- 固定したカテーテルが継続的に皮膚に接触・圧迫していると潰瘍となるおそれがあります(特に鼻腔周辺部など)。適宜観察を行い、固定の位置や方向を変更してください。
- 皮膚障害の原因となりますので、経尿道的前立腺切除術後の圧迫止血の固定には、ご使用にならないでください。

適応上の注意 製品特性上の注意事項

- 本品はアクリル系粘着剤を使用しており、シリコン素材に対しては十分な固定力が得られないおそれがあります。剥がれの原因となりますので、シリコン製カテーテルの固定の際には特にカテーテル用テープの粘着面同士をしっかりと貼り合わせてください。(使用手順参照)
- 本品は、ループ部などのカテーテル屈曲部の固定には使用しないでください。剥がれの原因となります。
- 本品を複数貼付する際にはベーステープ同士が重ならないように貼付してください。皮膚に過度な負荷がかかり、発赤、かぶれが生じるおそれがあります。
- 本品1枚につき2本以上のチューブを束ねて固定しないでください。十分な固定力が得られず、剥がれの原因となります。
- 本品の表面にはポリエチレンネットを使用しておりますので、高圧蒸気滅菌は避けてください。テープが変形し、固定力が低下するおそれがあります。
- 適正な固定力を発揮するために、本品を貼付する際には、以下の点に注意してください。
 1. 本品には別記(種類と規格参照)の通り「適応カテーテルサイズ」があります。それらを守り、適切な種類を選択してください。
 2. 患者の状態や貼付状態などを十分に観察のうえ、必要に応じて粘着テープなどで本品のベーステープを補強してください。

一般的な注意 使用方法を含む注意事項

予期せぬ剥がれや皮膚障害などにつながるおそれがありますので、以下の点にご注意ください。

- カテーテル用テープ部の剥がれ・浮き上がり・シワがないように貼付してください。また、貼付や患者の状態(意識の有無、治療の必要性の理解度、安静度、体動の有無や程度、留置部位など)を適宜観察・確認し、剥がれなどが発見された場合には、ただちに新しい本品に貼りかえてください。
- 就寝時など長時間貼付状態を確認できない場合は、あらかじめ貼付状態などを十分に観察のうえ、必要に応じて粘着テープなどで本品のベーステープを補強してください。
- 本品を小児や認知機能の低下した方、手先の不自由な方が使用する場合は、保護者・介護者の指導監督のもとで使用してください。
- 十分な固定力が得られないおそれがありますので、著しく乾燥している皮膚にはご使用にならないでください。
- 汗・皮脂分・汚れなどにより粘着力が低下するおそれがありますので、貼付部は事前に湯拭きするなどし、清潔に保ってください。
- 本品は、水に濡れた状態および湿度の高い環境下では粘着力が低下するおそれがありますのでご使用にならないでください。
- 本品にベンジン・エタノールなどの有機溶剤が付着すると粘着剤が溶解する事があり、剥がれや皮膚障害の原因となりますので、本品と有機溶剤との接触を避けてください。
- 皮膚障害の原因となりますので、貼付の際は本品を引っ張るようにして貼付しないでください。また、関節などの屈曲部を避けて平坦で動きの少ない部位を選択してください。
- 本品の使用により、発疹・発赤・かゆみなどが生じた場合には使用を中止し、医師からの指示に従い、適切な処置を行ってください。
- 皮膚に障害が発生する可能性がありますので、同一品の長期貼付は避け、適宜新しい本品と交換してください。

廃棄上のご注意

- 使用方法により、適切な廃棄を行ってください。

保管上のご注意

- 水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避けて、室温保管してください。
- 箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
- 品質を保持するため、他の容器に詰め替えて保管しないでください。
- 小児の手の届かない場所に保管してください。

種類と規格

種類	商品コードNo.	規格		
		ベーステープ	カテーテル用テープ	適応カテーテルサイズ
1号	19391	4.0cm× 4.0cm	2.0cm×3.8cm	14Fr以下
2号	19392	4.5cm× 6.5cm	2.5cm×5.2cm	20Fr以下
3号	19394	5.0cm×10.0cm	4.0cm×7.5cm	36Fr以下
2号 (15枚入り)	21372	4.5cm× 6.5cm	2.5cm×5.2cm	20Fr以下

患者用の使用手順はこちら



<https://alcare.co.jp/u/QFX>

ALCARE

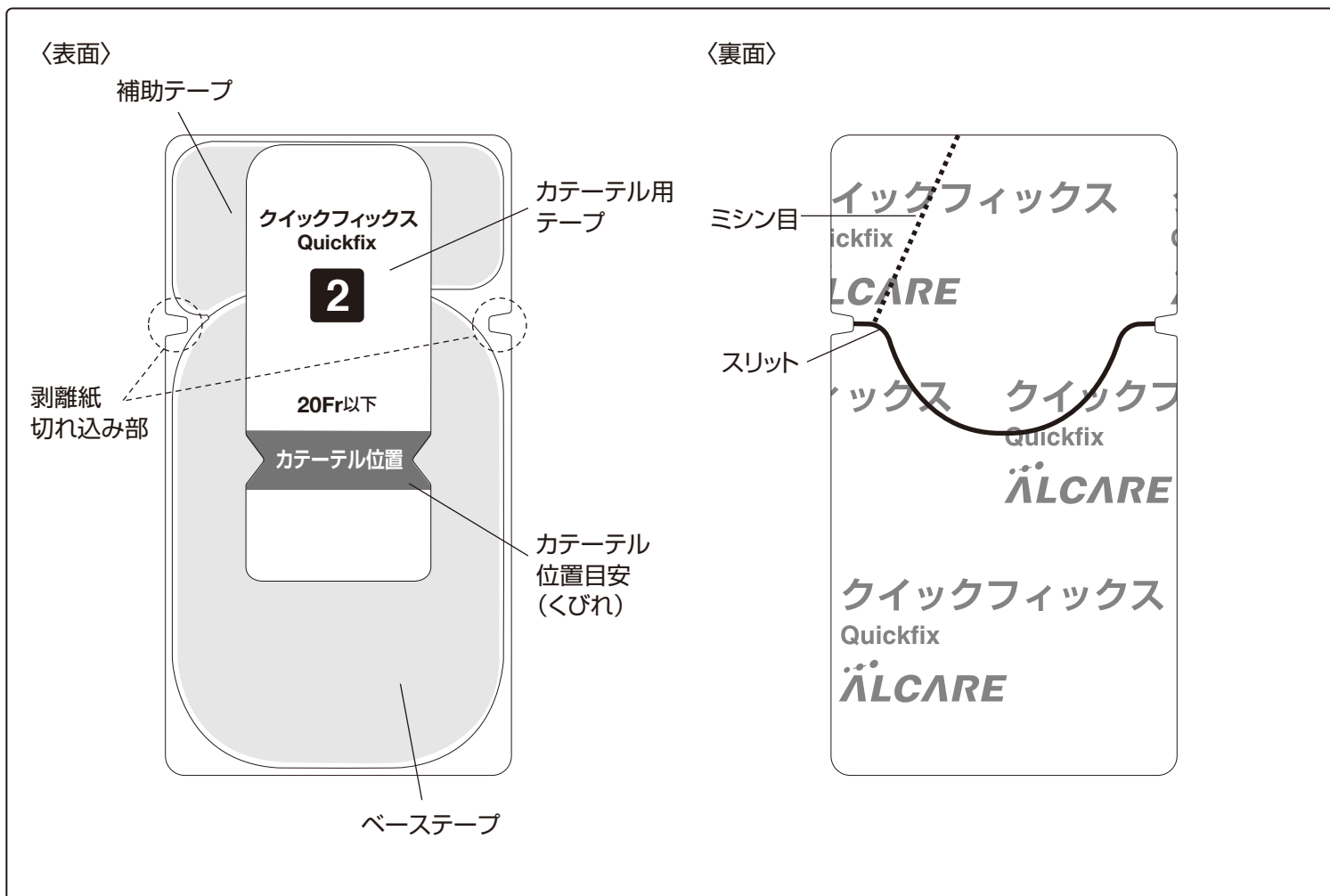
アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013

TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825

www.alcare.co.jp

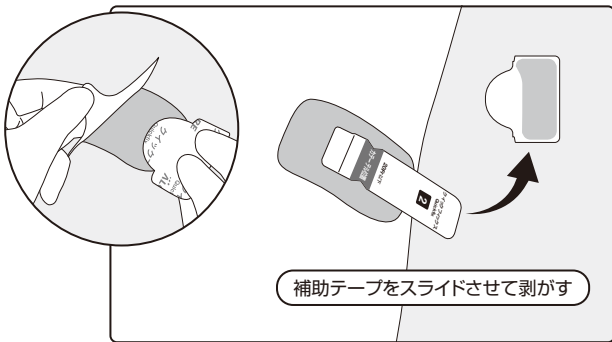
各部の名称と構造



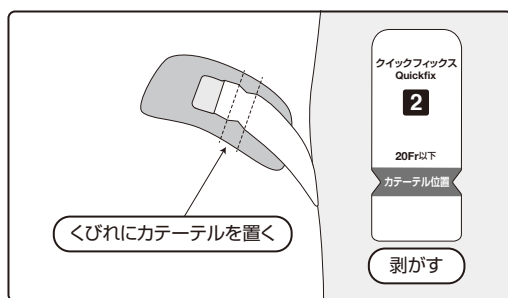
使用手順

① 剥離紙切れ込み部からスリットに沿ってベーステープを剥がし、皮膚に貼付します。(補助テープは使用手順④で使います。)

注意
● 折り返したカテーテル用テープがカテーテルを受けるように、ベーステープを貼付してください。



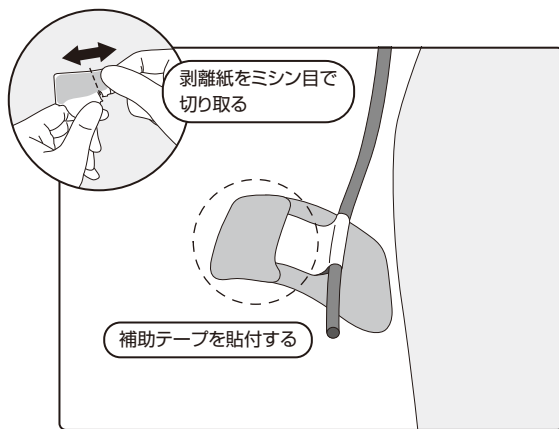
② カテーテル用テープの剥離紙を剥がし、カテーテル位置目安(くびれ)に合わせてカテーテルを置きます。



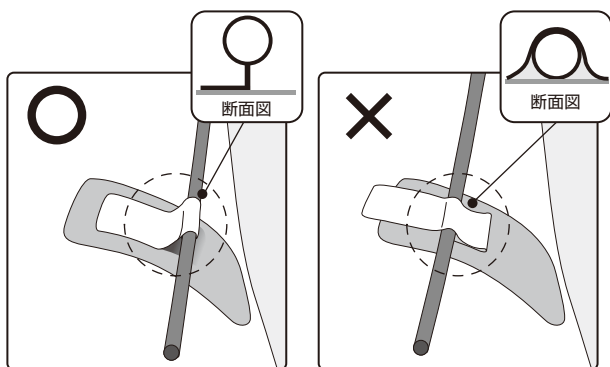
③ カテーテルとの間に隙間ができないようにカテーテル用テープを折り返し、粘着面同士を貼り合わせます。カテーテル用テープを指でよくなぞります。(カテーテル用テープは再貼付・再剥離ができるように設計しております。再貼付の際も、使用手順②～③を参照してください。)



④ カテーテル用テープのめくれ上がりや脱落防止のため、必要に応じて、補助テープを貼付してください。(剥離紙をミシン目で切り取ると、粘着面に触れずに操作ができます。)



注意
● 粘着面同士をしっかりと貼り合わせてください。



剥がし方
ベーステープを皮膚から剥がす際は、皮膚を押さえながらゆっくりと水平に引っ張るように剥がしてください。

